



# 佐潟通信

2022年3月  
76号

佐潟(さかた)は1996年3月に登録されたラムサール条約湿地です

## 佐潟のようす

【令和4年1月20日撮影】



佐潟・御手洗潟のハクチョウ飛来数  
(新潟県水鳥湖沼ネットワークより調査結果提供)

10月5日に4羽のコハクチョウの着水が確認されて以降、1月7日の5,993羽を最高に、今期も多くの水鳥たちが佐潟を賑やかにしてくれました。

また、大雪の影響かヒシクイやマガン、シジウカラガンなどがいつもより長く滞在し、2月下旬まで佐潟やその周辺で観られました。

その佐潟周辺で冬を過ごしたハクチョウたちの北帰行も3月に入りピークを迎え、3月11日の調査ではすべて北へ渡っていったようです。これから、春を迎え、また、違った表情を見せてくれる佐潟にお越しください。



## 佐潟で秋から冬に見られた野鳥等



ヒドリガモ



ミコアイサ



ベニマシコ



デッキからの風景



マガン (おなかの模様が目印)



オオカマキリの卵



ハラビロカマキリの卵



佐潟の夕日

## 佐潟のイベント

【11月13日】

クラフト教室  
～佐潟の松ぼっくり妖精



クラフト教室～佐潟の松ぼっくり妖精を開催しました。参加者の皆さんは、何を作ろうかと悩んでいたようでしたが、作り始めると夢中になって作成していました。

【11月20日】

佐潟探検隊（さかたん）  
第4回 冬鳥の観察・修了式



子ども通年自然体験事業、「佐潟探検隊（さかたん）」第4回冬鳥の観察、さかたん修了式を開催しました。参加した子どもたちは佐潟で見られるハクチョウやカモ類をじっくり観察しました。

【12月4日】

冬鳥ウォッチング



佐潟ボランティア解説員から冬鳥の自然解説を聞きながら、佐潟の自然に親しんでもらいました。雨でのイベント開催でしたが、とても楽しい観察会となりました。

## 新型コロナウイルスの感染予防対策等について

来館される皆さまには引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにマスクの着用、手指の消毒等の基本対策は引き続き徹底をお願いします。今後、感染状況次第ではイベント等が中止になる場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルスに関する情報は新潟市と佐潟水鳥・湿地センターのホームページやツイッターでお知らせします。

## 「野鳥観察舎ご利用の皆さまへ」

建物の安全確認のため、当分の間閉鎖しています。皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

### 佐潟水鳥・湿地センター

ラムサール条約の理念に基づき、鳥類などの観察や湿地保全啓発の拠点として、1998(平成10)年5月に開設された施設です。

- 開館時間 9:00～16:30(冬期間 11月から2月の毎土日は早朝 7:00 開館)
- 休館日 毎週月曜日(祝日、振替休日の場合は翌日)12月29日～1月3日
- 交通のご案内 車：北陸自動車道新潟西ICより約20分、巻潟東ICより約20分



2022年度  
令和4年度4月始まり  
佐潟カレンダーを配布し  
ています。



- 編集 佐潟水鳥・湿地センター  
〒950-2261 新潟市西区赤塚5404番地1  
TEL025(264)3050 FAX 025(264)3051  
E-mail: sakata.wlc@alpha.ocn.ne.jp
- 発行 新潟市西区役所地域課文化・スポーツ係  
〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号  
TEL025(264)7193 FAX025(269)1650

佐潟についての情報、質問等ありましたら、お気軽にご連絡ください。